

押印見直しに伴う申請書の記入例

○排水設備計画確認申請書

土地所有者承諾欄の住所氏名は所有者の直筆でお願いします

○下水道本管及び取付管・公共柵等の寄附採納について

住所氏名は申請者の直筆でお願いします。

○同意書（排水設備計画確認申請書添付書類）

甲・乙の住所氏名は所有者及び申請者の直筆でお願いします。

○確約書（排水設備計画確認申請書添付書類）

住所氏名は申請者の直筆でお願いします。

○念書（排水設備計画確認申請書添付書類）

住所氏名は申請者の直筆でお願いします。

○同意書（排水設備計画確認申請書添付書類）

住所氏名は申請者の直筆でお願いします。

室番号、氏名は居住者の直筆でお願いします。

*令和4年4月1日より様式の変更を行っておりますが、6ヶ月間は周知期間として旧様式でも受付いたします。

手 数 料	確認申請	完了検査	計	納	金	年	月	日
	1,000 円	1,000 円	2,000 円					

排水設備計画確認申請書

飯塚市企業管理者 様

令和 年 月 日

本書のとおり申請します。

なお、申請及び工事に関して、家屋及び土地所有者等利害関係者との間に紛争等が生じた場合は、私（申請者）が責任をもって解決します。

申 請 者	住 所	予 定 工 事 期 間	排水設備計画確認書発行日 から			
	フリガナ 氏 名 電話番号		令和 年 月 日まで			
申 請 場 所	住 所 氏 名	排水設備 工事内容	新築 建替 改造 変更 その他 ()			
		排水区分	家事用 営業用 病院用 官公署学校 会社工場用 湯屋用 その他			
家屋所有者 承 諾	住 所 氏 名	現在の排水 方式	新規 公下 浄化 汲取 ()			
土 地 所 有 者 承 諾	住 所 氏 名	下水道接続 戸 数	新規 ()戸 継続 ()戸			
		水道メータ数	個			
委 任 代 理 人 (施 工 者)	住 所 業 者 名 電 話 番 号 責 任 技 術 者	使用水	水道	井戸水	水道井戸併用	
		公共桝新設	制限行為	融資斡旋	水洗化補助	
		有 無	有 無	有 無	有 無	
委 任 状	上記場所の排水設備工事一切を委任します。					受 付 印
	委 任 代 理 人	住所 氏名				
	委 任 者	住所 氏名				

受 益 者 負 担 金 確 認				添 付 書 類 確 認 欄				建 設 係 合 議	
地 番	納 付 番 号	納 付 状 況	納付済 未賦課	負担金関係 → 確約書	補助金関係 → 申請書				
			徴収猶予						

決 裁	設 計 審 査				事 務 審 査			
	下水道課長	下水道課長補佐	管理係長	排水設備担当	業務係長	負担金担当	総務係長	補助金融資斡旋

同意書

今回の、飯塚市 地内、排水設備工事において、
甲は乙の所有する排水管を、甲の所有する排水管に接続することに同意いたします。なお、排水管の維持管理等については当事者甲乙双方が行い、このことに起因するあらゆるトラブルは当事者甲乙双方で処理し、企業局には一切異議申し立て致しません。

飯塚市企業管理者 様

令和 年 月 日

甲 住所 直 筆

氏名 直 筆

乙 住所 直 筆
(申請者)

氏名 直 筆

確 約 書

飯塚市企業管理者 様

今回の飯塚市 地内排水設備工事において、除害施設を設けて
おります。

排除される下水の水質については条例により規定されてありますので、公共下水道への接続後、水質が基準に適合しないと確認された場合は、除害施設の改善等の必要な措置を講じます。

また、上記の原因により公道内に設置してある下水道管渠に閉塞等の被害を与えた場合は申請者負担にて管渠の清掃等の処理を行います。

令和 年 月 日

申請者 住所 直 筆

フリガナ

氏名 直 筆

TEL

念 書

飯塚市企業管理者 様

今回の飯塚市 地内排水設備工事において、

本来ならば戸別に柵を設置すべきところですが、戸別に柵を設置することが困難な
ため、各戸共有の柵を設置致します。

このことに起因するあらゆるトラブルは当方にて処理し、企業局には一切異議申し
立て致しません。

令和 年 月 日

住 所 直 筆

氏 名 直 筆

